

BIDOOR NEWS NOV.2010

2010年11月号 ビドールニュース

1 Products 製品

2 Report お知らせ

廃盤製品の番号違いのご案内
カタログ掲載の図面訂正のご案内
年末年始日程のご案内

3 Information 情報

8月新設住宅着工 3.5%増



ビドールニュース 2010年11月号 発行: 株式会社 ナガノ
大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL: (06)6972 - 3824(代)
メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>



廃盤製品の番号違いのご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は「BIDOOR(ビド-
ー)」製品に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社ニュース『ビド-ニュース』におきまして、誤りがありました。下記の通り、訂正させていただきます。

記

2009 . J a n 号

(誤)

品 番	品 名	色	サイズ	記載頁
GP-21	美堂ガラリ A 型	白色	全サイズ	総 188, 量 21
GP-22	美堂ガラリ A 型	ケヤキ色	全サイズ	総 188, 量 21

(正)

品 番	品 名	色	サイズ	記載頁
GP-24	美堂ガラリ A 型(穴アキ)	白色	120×400	総 188
GP-25	美堂ガラリ A 型(穴アキ)	ケヤキ色	120×400	総 188

以上

このたびはご迷惑をおかけいたします。上記製品のご発注の際に間違い
が起らないよう、再度内容の確認をお願いいたします。今後はこのよ
うな事がないように努力いたします。何卒宜しく願い申し上げます。

敬具



カタログ掲載図面の訂正ご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は「BIDOOR(ビド
ー)」製品に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

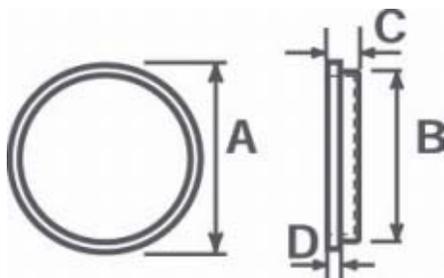
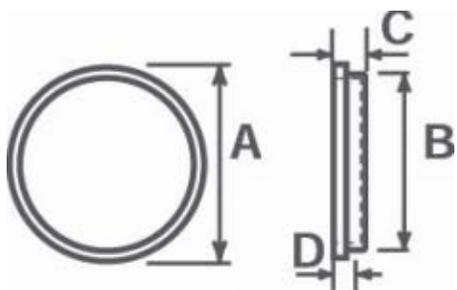
さて、弊社カタログ『襖・建具用品カタログ』におきまして、誤りが
ありました。下記の通り、訂正させていただきます。

記

20ページの図面

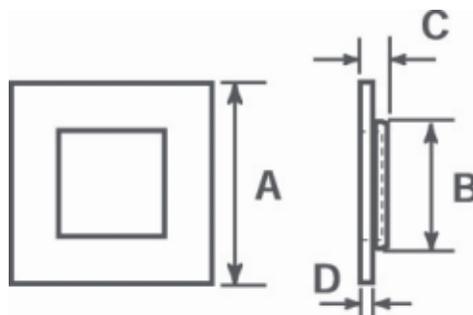
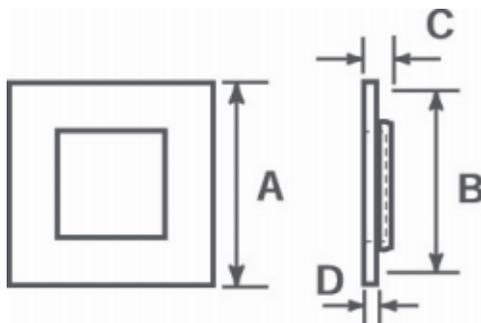
プラス東丸、並丸の丸図面(誤) (Dの幅)

(正)



西都角の図面(誤) (Bの長さ)

(正)

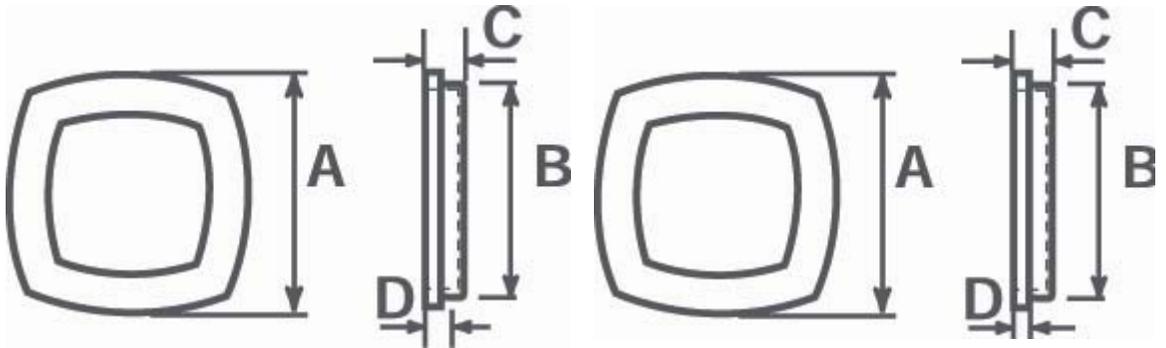


次ページに続く

前ページに続く

プラス三味角 (誤) [Dの幅]

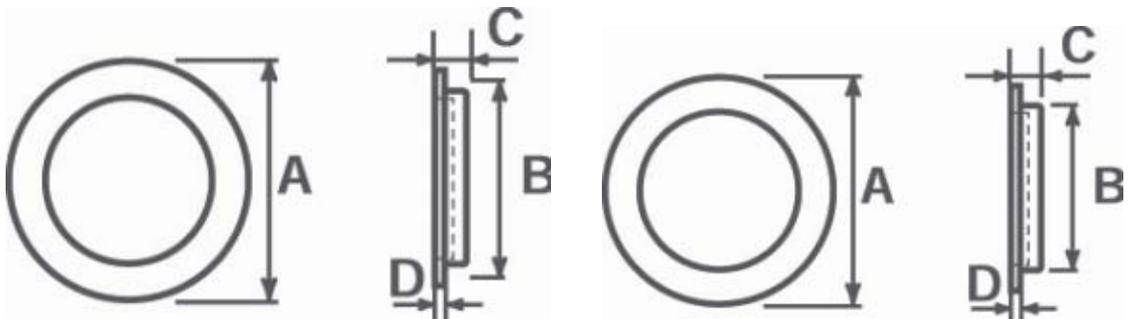
(正)



21ページの図面

プラス蛇ノ目・市松蛇ノ目 (誤) [Bの長さ]

(正)



* 尚、詳細図面をWEB上で公開していますのでよろしくお願いいたします。

(製品写真クリック 製品詳細 詳細図面)

以上

このたびはご迷惑をおかけいたしました。上記製品のご発注の際に間違いが起こらないよう、再度内容の確認をお願いいたします。今後はこのような事がないように努力いたします。何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具



ビドールニュース 2010年11月号 発行：株式会社 ナガノ
大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL: (06)6972 - 3824(代)
メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>



年末年始日程のご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、年末年始の日程のご案内させていただきます。

記

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1 . 商品入出荷最終日 | 12 月 24 日 (金曜日) |
| 2 . 決算棚卸期間 | 12 月 27 日 ~ 12 月 28 日 |
| 3 . 年末休日 | 12 月 30 日 ~ 12 月 31 日 |
| 4 . 年始休日 | 1 月 1 日 ~ 1 月 4 日 |
| 5 . 年始営業開始日 | 1 月 5 日 (水曜日) |

以上

棚卸期間中の入出荷は、ご遠慮戴きますように、
ご理解とご協力のほど、御願ひ申し上げます。

敬具



前年同月比205%増

8月の新設住宅着工戸数

分譲住宅は同35.2%増の大幅増

国土交通省が九月三十日発表した八月の建築着工統計調査によると、同月の新設住宅着工戸数は七万九千七百七十二戸で前年同月二〇・五%増と三カ月連続で増加した。伸び率は平成二十年九月(五四・二%)以来の大幅の伸びだった。これは分譲住宅は前年同月比三五・二%と高い伸びを示したことが、持家、貸家とも前年同月比二ケタの伸びを示したため。なお、同月の新設

住宅着工床面積は百五十五万平方メートルで同一九・八%増と六カ月連続の増加となった。八月の着工戸数の詳しい動向は次のとおり。

▼総戸数 七万九千七百七十二戸で前年同月比二〇・五%増と、同九六・六%増(十一月連続の増加)。貸家は二万五千八百九十二戸で、同一六・五%増で二カ月ぶりの増加となった。このうち民間資金による貸家は二万四千七百四十四戸で、同七・七%増(六カ月ぶりの増加)、公的資金による持家は四千三百三十二戸(前年同月比一三・三%増)、中部圏が二百三十三戸(同一〇・三%増)、近畿圏が千九百四十六戸(同一五・〇%増)、その他の地域が千二百三十二戸(同五九・八%増)と全地域で二ケタの増加となった。このうち民間資金による貸家は二万二千二百三十二戸(同五九・八%増)と全地域で二ケタの増加となった。また、一戸建分

譲住宅は九千九百十九戸で、前年同月比二九・八%増と八カ月連続の増加となった。分譲住宅全体では一万六千五百八十八戸と三五・二%増と六カ月連続の増加となった。

▼資金別 民間資金住宅は六万三千三百七十七戸で、前年同月比一六・九%増、公的資金住宅は一万六千六百四十四戸(同三・四%増)となった。公的資金の内訳は、公営住宅が千九百十九戸(前年同月比二・三%増)、住宅金融機構融資住宅が五千七百五十一戸(同八三・七%増)、都市再生住宅機構建設住宅が〇戸(同一〇〇%減)、その他の住宅が三千七百三十五戸(同三四・四%増)となった。

▼建築工法別 プレハブが一万四千四十三戸で、前年同月比三・〇%増と先月の減少から再び増加に転じた。ツーバィフォーは八千五百四十四戸で、同二・八%増と七カ月連続の増加となった。

▼三大都市圏その他の地域別 前年同月比で見ると、総戸数は、首都圏が一九・九%増、中部圏が一〇・九%増、近畿圏が二・五・九%増、その他地域二・〇%増と全地域で増加した。

利用関係別では、持家は首都圏が一三・九%増、中部圏が一六・一%増、近畿圏が一

増(二二・一カ月ぶりの増加)、公的資金による貸家は三千三百七十七戸で同三・五%増で三カ月ぶりの増加となった。民間資金による貸家が増加に転じたことに加え公的資金による貸家も増加したため、貸家全体で増加となった。

分譲住宅のうちマンションは六千六百七十七戸で、同四・六%増と三カ月連続の増加となった。地域別のマンション着工戸数は首都圏が三千二百三十六戸(前年同月比一三・三%増)、中部圏が二百三十三戸(同一〇・三%増)、近畿圏が千九百四十六戸(同一五・〇%増)、その他の地域が千二百三十二戸(同五九・八%増)と全地域で二ケタの増加となった。

▼資金別 民間資金住宅は六万三千三百七十七戸で、前年同月比一六・九%増、公的資金住宅は一万六千六百四十四戸(同三・四%増)となった。公的資金の内訳は、公営住宅が千九百十九戸(前年同月比二・三%増)、住宅金融機構融資住宅が五千七百五十一戸(同八三・七%増)、都市再生住宅機構建設住宅が〇戸(同一〇〇%減)、その他の住宅が三千七百三十五戸(同三四・四%増)となった。

▼建築工法別 プレハブが一万四千四十三戸で、前年同月比三・〇%増と先月の減少から再び増加に転じた。ツーバィフォーは八千五百四十四戸で、同二・八%増と七カ月連続の増加となった。

▼三大都市圏その他の地域別 前年同月比で見ると、総戸数は、首都圏が一九・九%増、中部圏が一〇・九%増、近畿圏が二・五・九%増、その他地域二・〇%増と全地域で増加した。

利用関係別では、持家は首都圏が一三・九%増、中部圏が一六・一%増、近畿圏が一

新設住宅着工都道府県別 (平成22年8月分)

都道府県	戸数の合計		対前年同月比	
	戸	%	戸	%
北海道	2,941	21.1	486	7.5
東北	491	16.6	491	16.6
関東	1,415	48.5	356	40.2
中部	400	11.7	668	16.9
近畿	2,405	82.6	1,103	23.8
中国	1,177	27.0	5,331	7.0
四国	3,489	14.1	9,267	31.2
沖縄	6,985	23.2	1,060	15.7
計	71,972	20.5	410	6.2
北海道	2,941	21.1	510	26.6
青森	486	7.5	360	11.1
岩手	491	16.6	403	6.1
宮城	1,415	48.5	1,018	11.6
秋田	356	40.2	870	6.6
山形	400	11.7	2,057	4.7
福島	668	16.9	4,578	1.8
茨城	2,405	82.6	854	24.9
栃木	1,103	23.8	1,451	32.6
群馬	1,177	27.0	4,936	20.7
埼玉県	5,331	7.0	3,107	44.6
千葉県	3,489	14.1	499	9.3
東京都	9,267	31.2	457	10.4
新潟	6,985	23.2	178	3.5
富山	1,060	15.7	268	21.3
石川	410	6.2	969	41.5
福井	510	26.6	1,433	45.2
山梨	360	11.1	497	27.7
長野	403	6.1	446	16.1
岐阜	1,018	11.6	502	4.6
愛知	870	6.6	192	2.7
三重	2,057	4.7	2,931	51.2
滋賀	4,578	1.8	427	38.6
京都	750	16.6	431	15.5
大阪	854	24.9	673	10.3
奈良	1,451	32.6	658	44.6
和歌山	4,936	20.7	432	6.9
徳島	3,107	44.6	820	7.5
香川	499	9.3	1,064	10.8
高松	457	10.4		
愛媛	178	3.5		
高知	268	21.3		
山口	969	41.5		
広島	1,433	45.2		
岡山	497	27.7		
広島	446	16.1		
山口	502	4.6		
徳島	192	2.7		
香川	2,931	51.2		
高松	427	38.6		
愛媛	431	15.5		
高知	673	10.3		
徳島	658	44.6		
香川	432	6.9		
高松	820	7.5		
愛媛	1,064	10.8		

▼都道府県別 前年同月比で減少は徳島県(二七・七%減)、福島県(二六・九%)など九県、増加は茨城県(八二・六%増)、福岡県(五一・二%増)、宮城県(四八・五%増)、広島県(四五・二%増)、兵庫県(四四・六%増)、岡山県(四一・五%増)、秋田県(四〇・二%増)の八県が四〇%を超す大幅増となった。

2010年(平成22年)10月20日(水曜日)住宅資材新聞 掲載



ビド-ニュース 2010年 11月号 発行: 株式会社 ナガノ
 大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL: (06)6972-3824(代)
 メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>

